

学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点 公募型共同研究

平成 22 年度採択課題

東京大学情報基盤センター

2010年4月より、北大、東北大、東大、東工大、名古屋大、京大、阪大、九州大の大型スーパーコンピュータを有する8大学の情報基盤センターによる学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点が正式に発足し、活動を開始した¹。本共同利用・共同研究拠点は8機関によるネットワーク型拠点であり、東京大学情報基盤センターはその中核拠点である。

4月に本年度公募型共同研究の課題募集を開始し(4月30日締切り)、5月に外部委員を含む審査委員会による厳正な審査の結果、応募41課題のうち37課題が採択された。

表1 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点公募型共同研究平成22年度採択課題(東大分)

	課題名	分類	代表者名 (所属)	他大学
A	巨大地震発生サイクルシミュレーションの高度化	数	平原和朗 (京都大学)	京大
A	地震と津波の大規模並列シミュレーションとその可視化	数	古村孝志 (東京大学)	
A	市街地における風・温熱・光・音環境総合数値予測データベースの開発	数	坂本雄三 (東京大学)	
A	高並列海洋モデルの開発を通じた海洋循環のプロセス研究	数	羽角博康 (東京大学)	
A	次世代ジオスペースシミュレーション拠点の構築	数ネ情	荻野竜樹 (名古屋大学)	東大, 名大, 九大
A	天体活動現象の輻射磁気流体シミュレーション	数	松元亮治 (千葉大学)	
A	MHD ダイナモシミュレーション	数	陰山聡(神戸大学)	
B	大規模並列計算における陰的時間積分法を使用したMHD非線形コードの高速化	数	佐藤雅彦(核融合科学研究所)	
B	粗視化分子動力学法による高分子系シミュレーション基盤の計算機科学的な高度化検討	数デ情	萩田克美 (防衛大学校)	北大, 名大, 阪大
B	超並列計算によるマルチスケール・マルチフィジックス心臓シミュレーション	数	久田俊明 (東京大学)	
C	大規模生物データ処理のための並列データベース	デ	森下真一 (東京大学)	
C	言語間差異を活用したWeb情報資源へのアクセスシステムに関する研究	デ	増田英孝 (東京電機大学)	
D	学術グリッド基盤の構築・運用技術に関する研究	情	合田憲人(NII)	北大, 東北大, 東工大, 名大, 京大, 阪大, 九大
D	マルチパラメータサーベイ型シミュレーションを支えるシステム化技術に関する研究	数デ情	奥田洋司 (東京大学)	北大, 名大, 京大, 阪大

注： A：シミュレーション(地球・宇宙・環境)，B：シミュレーション(それ以外)，
C：大規模データ処理，D：情報基盤技術
数：超大規模数値計算系応用分野，デ：超大規模データ処理系応用分野，
ネ：超大容量ネットワーク技術分野，情：超大規模情報システム関連研究分野

表1は東大情報基盤センターと共同研究を行う14課題である。この中には2010年3月まで

¹ <http://jhpcn-kyoten.itc.u-tokyo.ac.jp/>

実施されていた「T2K オープンスパコン（東大）共同研究プロジェクト²」の7課題も含まれている。9月1日に第一回シンポジウムが東京大学山上会館で開催された³。本年度成果報告会を兼ねた次回のシンポジウムは2011年1月12日（火）・13日（水）に理化学研究所計算科学研究機構（神戸）で開催予定である。

² http://www.cc.u-tokyo.ac.jp/use_info/project/

³ <http://jhpcn-kyoten.itc.u-tokyo.ac.jp/sympo/>